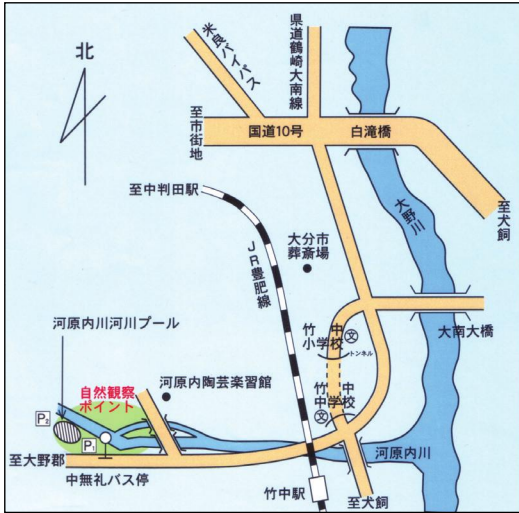


# アプローチ

- バス……中無礼バス停から約1時間
- 駐車場……約150台収容可 (P1 約26台収容  
P2 約64台収容)



## 自然を観察する心得

### 観察でのマナー

- 耳をすまして聞いてみましょう。
- むだな採集はやめて、よく観察しましょう。
- 自然を傷つけないようにしましょう。
- 火は使わないようにしましょう。
- ゴミは全部もって帰りましょう。

### このコースで特に気をつけることがら

- 河川プールや川遊びは、必ず家の人にとどけ、二人以上で行きましょう。
- マムシやハチには十分注意しましょう。
- 以下のような危険な植物にも注意しましょう。  
ノイバラ (トゲ) イラクサ (トゲ)  
ハゼノキ (汁がつくとまける)  
ヒガンバナ (食べられない、有毒植物)
- 川原内沿いの道路は大型車両が通行するので十分に気をつけましょう。

## フィールドストーリー

かわらうちがわ  
河原内川河川プール付近の川原には一面にツルヨシの群落があります。ツルヨシは最初横の茎をのぼし、次にその節から根と上に伸びる茎を出して、どんどん増えていくことができます。そのため大水にあっても、ツルヨシの群落はすぐ回復することができます。そのほかオオイヌタデやジュズダマ・ミゾソバなどの水辺の植物がはえています。

川原にはハグロトンボやハンミョウなどの昆虫類が飛びまわっていますし、ナガコガネグモなどのクモ類が巣を作っています。

きれいな流れの中にはオイカワ・ドンコなどの魚が泳ぎ、きれいな声で鳴くカジカガエルもいます。また、カゲロウ類・トンボ類・トビケラ類などの幼虫がすんでいます。さらにゲンジボタルもいます。

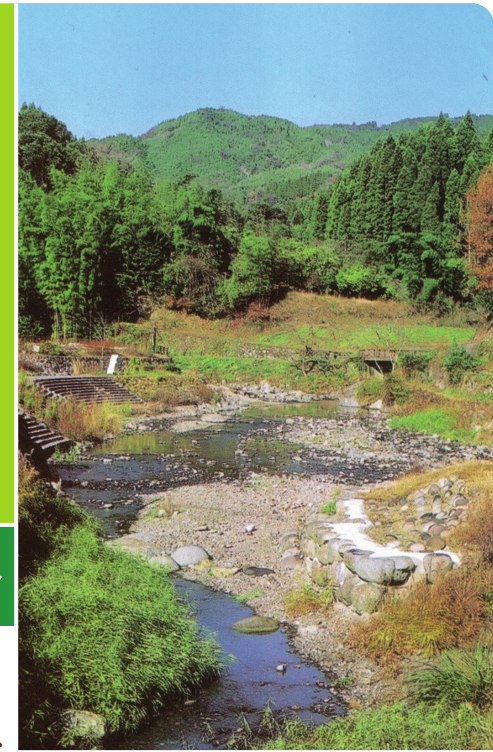
川原の石はれき岩と砂岩という石で、今からおよそ1億年前という、とても古い時代にできたといわれています。

Return to Nature  
自然と親しまおう!

# OITA

## 自然観察ガイド

### No.10 河原内川 コース



## コースタイム



- 観察時間……約40分
- 水遊びをするのに最適です。

駐  
車  
場

川  
の  
中  
を  
観  
察

駐  
車  
場

## 大分市

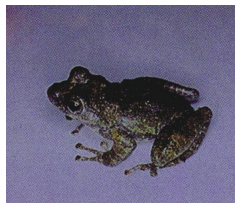




ニホンアマガエル (夏)



サワガニ (春~秋)



カジカガエル (夏)

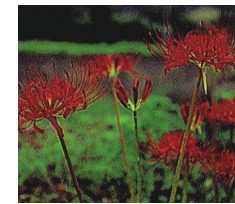
# OITA

自然観察ガイド

## No.10河原内川コース



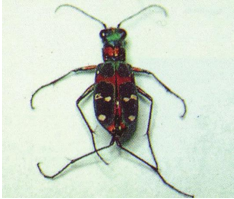
トキワススキ (夏)



ヒガンバナ (秋)



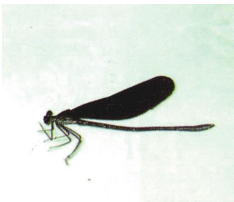
オオイヌタデ (夏~秋)



ハンミョウ (夏)



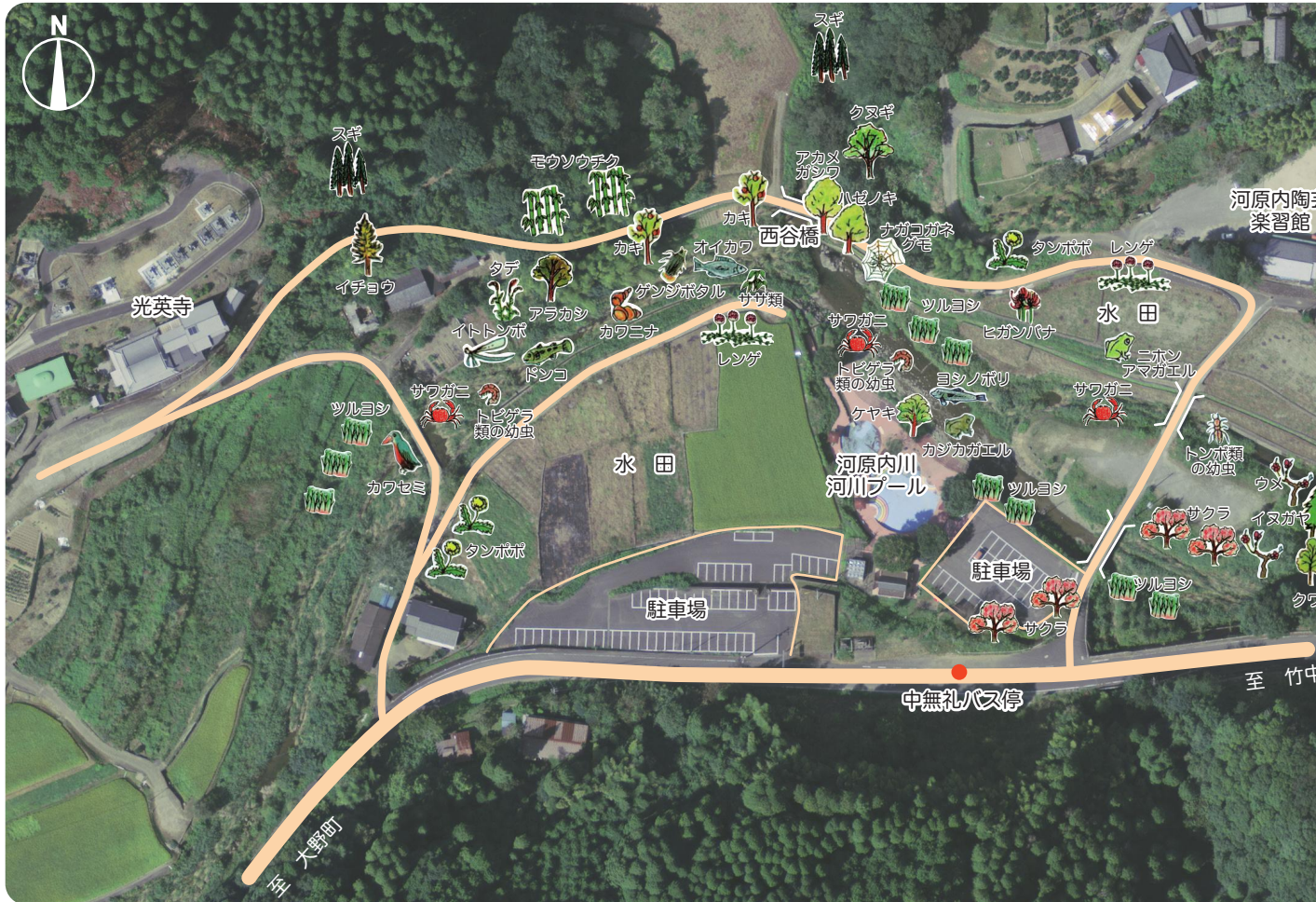
カワセミ



ハグロトンボ (夏)



ゲンジボタル (初夏)



イボグサ (夏)



ジュズダマ (夏~秋)



イトトンボ類 (夏)



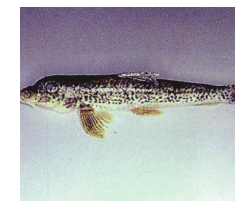
セグロセキレイ



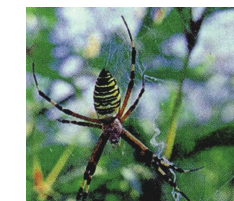
ドンコ



れき岩



カマツカ



ナガコガネグモ (夏~秋)

